

## 左脳系

### 執着力 (打ち込む)

特に仕事や学業など出会った事に、コツコツ地道に打ち込み時間をかけて年単位で積み上げる能力です。

### 野心力 (繋がる)

右脳系とは違い、系統立てた論理やデータに裏打ちされた事を繋いで物事を成し遂げる。一見地味ではあるが、情報や、時風、人までも繋げる事で目的を成し遂げる能力です。左脳系の野心力は特に収入などの目標や具体的な数字に置き換える事もあります。

### 解析力 (記憶力)

数字的解析力と数学的論理と数字の記憶に優れ、数字を駆使した現状把握と時々解析記憶能力です。この数値が高い方は、社会情勢を客観的に判断するなど投機、投資に関する解析力にも優れています。

### 集中力 (計画力)

左脳系集中力は数字と数学をフルに活用した瞬発的集中力です。緻密さとスピードを有する才能は、感じた事を企画立案から遂行までを数字で組み立てる総合企画能力にたけています。

### 論理力 (目標達成力)

左脳系能力の中で最も重要です。左脳系の論理力は右脳系には出来ない目標達成力の基盤となる能力です。

### 読解力 (方向性)

自身が向かうべき方向を、全ての情報から判断する能力です。論理力(目標達成力)とのレベルが70%以上で同じか、近い事で目標達成力は更に充実します。

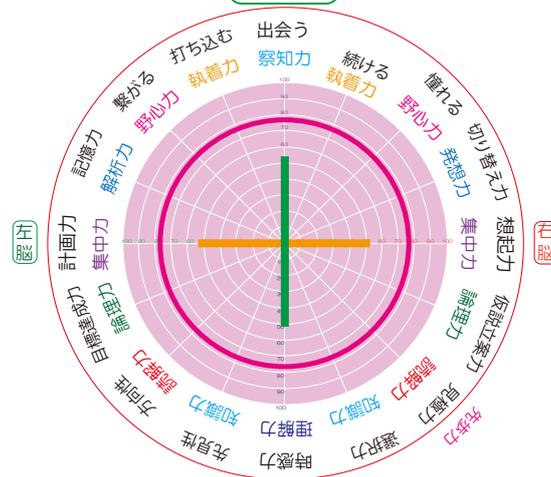
### 知識力 (先見性)

左脳系能力の最も有効な能力は、先見性です。この数値が70%以上の方は特に優れています。新旧知り得た情報から一歩先を読み解き、適時有効に活用する事が出来る、データベース的能力です。

## 【察知力&出会う】

前頭葉は情報を察知するアンテナです。情報収集は生き物にとって生命に関わる最も重要な感覚機能です。自然界に於いては一瞬の察知力が生死をを分ける場合もあります。現代社会では、大量に流れてくる情報の中から自身に必要な情報を的確に取り込むために必要な能力です。同時に、「人」「モノ」「チャンス」に、出会いながらもつかみ獲るに至らず「絶好」に気が付かない事で、人生を大きく左右することもあります。前頭葉の機能と性質を知り、自身の資質を理解することが最も大切です。

### 前頭葉



### 後頭葉

## 【時感力&理解力】 (図A)

「時感力」聞きなれない言葉と思いますが、人間が時計を手にしてから、最も退化した感覚です。日の出から日の入りまでを感覚で活動していましたが、現代では、全てを時間に管理されて活動しています。人の理解力は時感軸に記憶を定着させる事を繰り返しながら、理解の幅を深めていきます。日の出～日の入りまでの太陽を基準に、太陽をもっと感じ、時の流れを感じる「時感力」を復活させる事で、人はモノ事の理解力の幅を深め更に広げる能力を有します。理解力はご自身の時感力と時間経過を、ご自身の感覚で感じる事が重要です。

## 右脳系

### 執着力 (続ける)

右脳系の執着力は、好きなことを続けることで、先天的な才能を更に伸ばす、最も自然な能力で、自身では気が付きにくいですが、素直に続けることで増進する能力です。

### 野心力 (憧れる)

野心力は自身にとって最も重要な能力です。野心は悪い言葉と勘違いされていることが多いようですが、野心無き者は何事もなし遂げる事は出来ません。成功者には、野心力が大きい方が多いことは事実です。

### 発想力 (切り替え力)

発想は固定概念を切り替えることから始まります。発想力の豊かな人は、常に「もしこれが〇〇だったら」と思考を切り替えることにたけ大きな発想の転換に辿り着くことができます。

### 集中力 (想起力)

右脳系集中力は感覚的発想を生む基です、右脳系集中力が大きい方は、時に突飛過ぎる発想をする事もありますが、世の中に於いて重要な発想が起きる瞬間は何時も突飛な発想から誕生します。右脳系集中力が大きい方は、基本計算(+-x÷)能力も同時に優れています。

### 論理力 (仮説立案力)

論理力・仮説立案力が大きな方は非常にまれな方です。80%以上の方は特に仮説実証力に優れます。四文字熟語「有言実行」にも置き換えられる素晴らしい能力です。

### 読解力 (見極め力) 【先歩力】

モノ事を読み解き見極めて人々の一歩先を切り開く先駆者であり、人々の先頭に立ち率いて進むリーダー力です。

### 知識力 (選択力)

右脳系知識力が高い方は、モノ事を選択力に優れた方です。膨大な知識量からの確に選択される結果は大きなモノを動かす基に成ります。

前頭葉・後頭葉のグリーンラインは、前後に長く中央を基準に前後のバランスがとれている。右脳・左脳オレンジラインも中央を基準に左右のバランスが取れ左右に長いことが理想ですが(図A)のような方は、ミスもロスも少ないとは思いますが、どちらかに偏った方が才能が豊かで大きな結果に繋がる方と確信します。オレンジライン・グリーンライン・ピンクラインが全く同じ長さ・比率・16部位型はあり得ない事が、一人ひとりの個性と能力です。